PROTECH®

インターカムステーション

FD-800S

取扱説明書

ご使用の前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
なお、取扱説明書は必要に応じてご覧になれるよう
大切に保管してください。

安全上の注意　必ずお守りください。

プロテック商品共通　別売ＡＣで使用される場合を含む

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、
必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を
次の表で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は、絵表示の一例です。）

⚠	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
⃠	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

設置について　⚠ 警告

■不安定な場所におかない！

⃠ 禁止

落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

■電源コードに重い物を乗せない！

⃠ 禁止

下敷にならないよう注意してください。コードが傷ついて、火災・感電をおこすおそれがあります。

■水場に設置しない！

水場使用禁止

火災・感電の原因となります。

異常時の処理について　⚠ 警告

■本機を落としたり、破損した場合は電源スイッチを切り、電源を抜く！

電源を抜く

そのまま使用すると、火災・感電をおこすおそれがあります。

■本機の内部に水などが入った場合は、電源スイッチを切り、電源を抜く！

電源を抜く

そのまま使用すると、火災・感電をおこすおそれがあります。

■本機の内部に異物が入った場合は、電源スイッチを切り、電源を抜く！

電源を抜く

そのまま使用すると、感電・事故をおこすおそれがあります。
●お買い上げの販売店に御相談ください。

■煙りが出ている、変なにおいや音がする等の異常状態の場合は、電源スイッチを切り、電源を抜く！

電源を抜く

■電源コードが痛んだ場合は、交換する！

❗

そのまま使用すると、感電・事故をおこすおそれがあります。
●お買い上げの販売店に御相談ください。

安全上の注意　必ずお守りください。

⚠ 警告

使用方法について

■本機の上に水の入った容器、小さな金属物を置かない！

禁止

こぼれて、本機内部に入ると、故障や事故をおこすおそれがあります。

■機器の開口部から異物を差し込んだり、落とし込んだりしない！

禁止

火災・感電の原因となります。

■本機を改造しない！

分解禁止

火災・感電の原因となります。

■水場で使用しない！

水場使用禁止

火災・感電の原因となります。

■本機の裏フタ・キャビネット・カバー等をはずさない！

分解禁止

感電の原因となります。
点検・整備・修理は
販売店にご依頼ください。

■機器がぬれたり、水が入らないようにする！

禁止

火災・感電をおこすおそれがあります。
雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。

⚠ 注意

使用方法について

■本機の上に重い物を置かない！

禁止

バランスがくずれて、落下して、けがの原因になります。

■本機に乗らない！

禁止

倒れたり、こわれたりして、けがの原因になります。

■使用しない時は、安全のため電源を抜く！

電源を抜く

火災・感電の原因となることがあります。

■移動させる場合は、電源を抜き、外部のコードをはずす！

電源を抜く

コードが傷つき、
火災・感電の原因
となることがあります。

お手入れについて

■お手入れの際は安全のため、スイッチを切り、電源を抜く！

電源を抜く

感電の原因となることがあります。

■１年に１度くらいは、販売店に内部掃除の相談を！

本機の内部にほこりがたまったまま、使用し続けると、火災・故障の原因となることがあります。

目次

安全にお使いいただくために必ずお守りください……2～3
ご使用にあたってのお願い……2～3

各部名称と働き……5～7
フロントパネル ……5
リアパネル……6
2WIRE時……7
4WIRE時……8

主な使用方法……9 ～10

主な使用方法……11

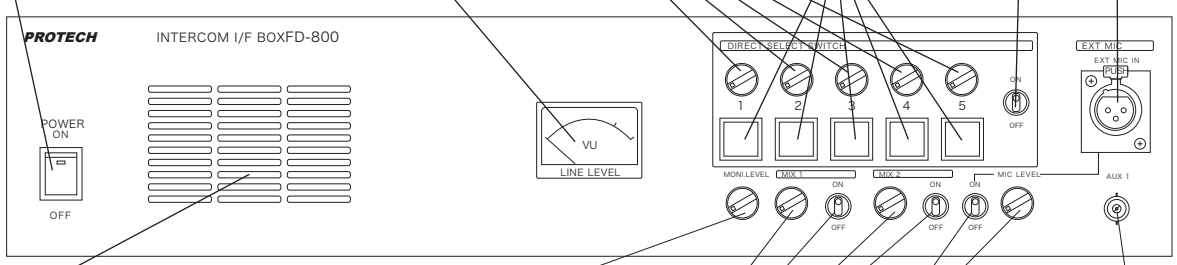
ブロック図……12

外形寸法図……13

主な仕様……14

各部名称と働き

フロントパネル



VUメータ
LINEの音声レベルを表示します

CH入力ボリューム
各CHのCCUからの入力レベルを
調整するボリューム

オールONスイッチ
全CHの出力をONする
スイッチ

電源スイッチ
電源のON,OFFを行うスイッチ

CH出力スイッチ
各CHのCCUへの出力を
ON,OFFするスイッチ

EXT MIC コネクタ
外部マイク用コネクタ

スピーカー
MONTOR LEVELボリューム
調整によりLINE音声を出力
するスピーカー

MONITOR LEVELボリューム
スピーカーモニター音声レベルを
調整するボリューム

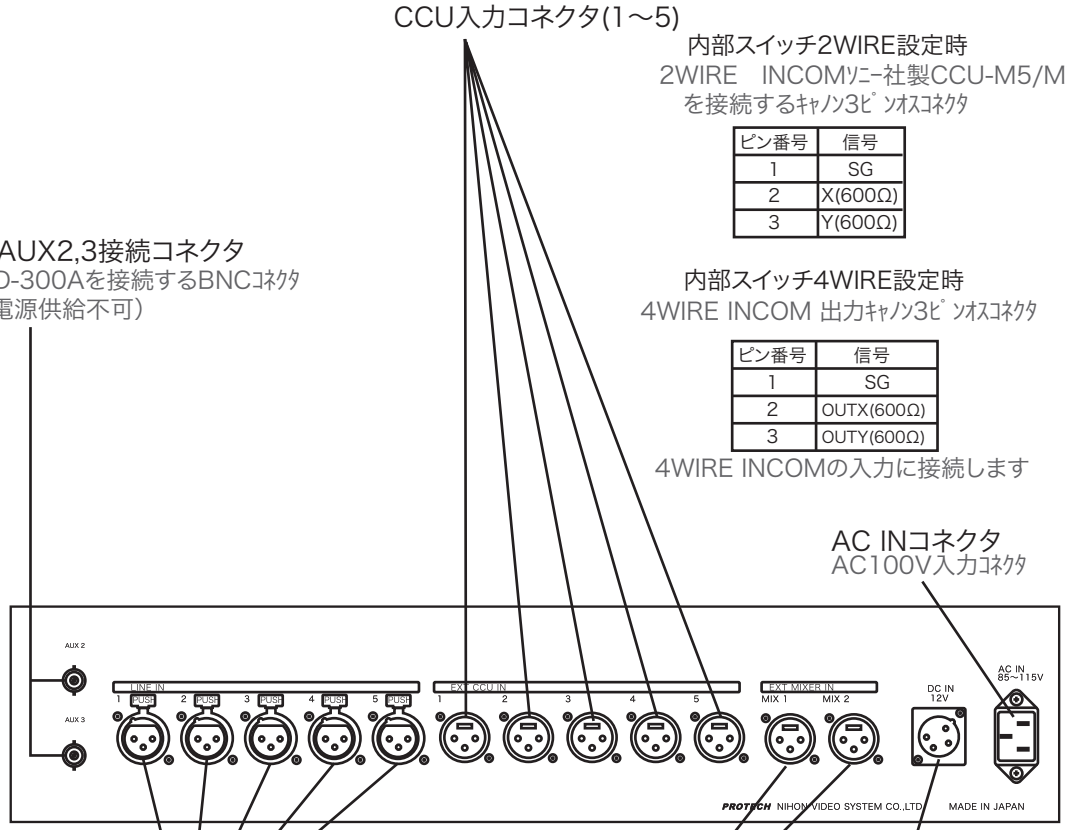
MICボリューム、SW
EXT MICに入力されたMC80C等の
マイク音声をLINEに入力するレベル
を調整するボリュームとON,OFFする
スイッチ

MIX1,2ボリューム,SW
MIX入力(1,2)に入力された音声を
LINEに入力するレベルを調整する
ボリュームとON,OFFするスイッチ

AUX1接続コネクタ
FD-300Aを接続するBNCコネクタ
（電源供給不可）

各部名称と働き

リアパネル



CCU入力コネクタ(1～5)

内部スイッチ2WIRE設定時

2WIRE　INCOMｿﾆｰ社製CCU-M5/M7等を接続するｷｬﾉﾝ3ﾋﾟﾝｵｽｺﾈｸﾀ

ピン番号	信号
1	SG
2	X(600Ω)
3	Y(600Ω)

AUX2,3接続コネクタ

FD-300Aを接続するBNCｺﾈｸﾀ

（電源供給不可）

内部スイッチ4WIRE設定時

4WIRE INCOM 出力ｷｬﾉﾝ3ﾋﾟﾝｵｽｺﾈｸﾀ

ピン番号	信号
1	SG
2	OUTX(600Ω)
3	OUTY(600Ω)

4WIRE INCOMの入力に接続します

AC INコネクタ

AC100V入力ｺﾈｸﾀ

LINE入力コネクタ(1～5)

内部スイッチ2WIRE設定時（出荷時）

内部ｽｲｯﾁ 2WIRE設定時（出荷時）

(電源供給可能)

ピン番号	信号
1	SG
2	LINE
3	+12V

内部スイッチ4WIRE設定時

4WIRE INCOM 入力ｷｬﾉﾝ3ﾋﾟﾝﾒｽｺﾈｸﾀ

ピン番号	信号
1	SG
2	INX(600Ω)
3	INY(600Ω)

4WIRE INCOMの出力に接続します

DC INコネクタ

DC12V入力用ｷｬﾉﾝ4ﾋﾟﾝｺﾈｸﾀ

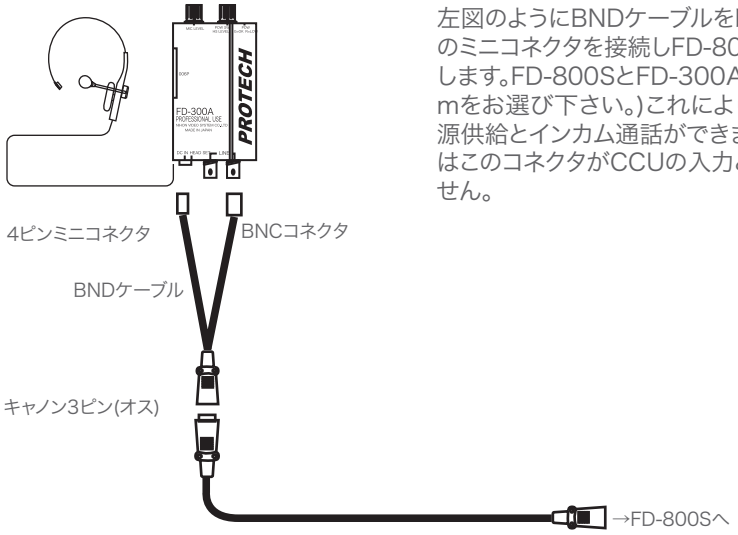
MIX入力コネクタ(1～2)

LINE音声を入力するｺﾈｸﾀ(+4dBm)

ピン番号	信号
1	SG
2	HOT
3	COLD

（ﾊｲｲﾝﾋﾟｰﾀﾞﾝｽﾞ入力）

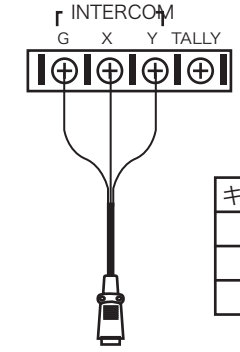
1. LINE1～5接続方法（2WIREに切換えたCH）



左図のようにBNDケーブルをFD-300AのBNCコネクタと4ピンのミニコネクタを接続しFD-800Sにキャノン3ピンコネクタを接続します。FD-800SとFD-300Aの距離に合わせてBND1m～100mをお選び下さい。)これによりFD-800SからFD-300Aへの電源供給とインカム通話ができます。但し4WIREに切替えられたchはこのコネクタがCCUの入力となるのでFD-300Aに使用できません。

2. CCU1～5接続方法（2WIREに切換えたCH）

（例CCU-M5端子台）



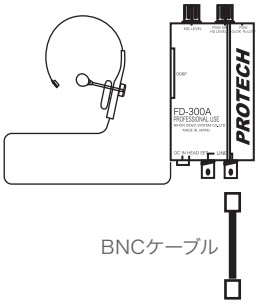
ソニー社製CCU-M5/M7等の2WIRE INCOM端子台に図2のようにケーブルを接続します。これによりFD-800SとCCUインカムが通話できます。4WIREに切替えられたchはこのコネクタはCCUの出力となります。

キャノン	信号
1	SG
2	X(600Ω)
3	Y(600Ω)

3. MIX IN接続方法

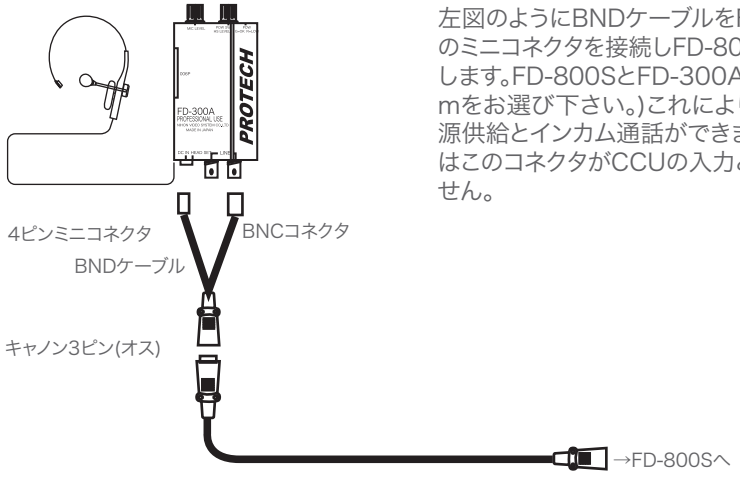
FD-800SのMIX INにキャノン3ピン（メス）コネクタケーブルにて接続します。(基準レベルは+4dBです。)

4. AUX1～3接続方法



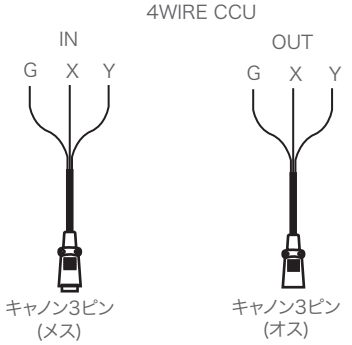
FD-800SのAUX1～3のBNC端子とFD-300AのBNC端子をBNCケーブルにて接続します。これによりFD-800SとFD-300Aがインカム通話できます。

1. LINE1～5接続方法（2WIREに切換えたCH）



左図のようにBNDケーブルをFD-300AのBNCコネクタと4ピンのミニコネクタを接続しFD-800Sにキャノン3ピンコネクタを接続します。FD-800SとFD-300Aの距離に合わせてBND1m～100mをお選び下さい。)これによりFD-800SからFD-300Aへの電源供給とインカム通話ができます。但し4WIREに切替えられたchはこのコネクタがCCUの入力となるのでFD-300Aに使用できません。

2. LINE1～5 CCU1～5接続方法(4WIREに切換えたCH)



4WIRE IN COMに接続する時はFD-800Sのカバーのネジをはずして、カバーを開けます。本体内部のメイン基板の必要なchの2WIRE/4WIRE切替スイッチを4WIREに切り替えます。CCU1～5（出力）のコネクタからCCUの入力に接続し、LINE1～5（入力）のコネクタからCCUの出力に接続します。

注：2WIREから4WIREに切換えたCHはLINEがCCの入力に切換わるのでBND-1Mを使用してFD300Aを接続することはできません。

キャノン	信号
1	SG
2	OUTX (600Ω)
3	OUTX (600Ω)

FD-800Sの CCU1～5 に接続します。

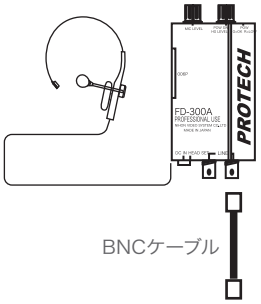
キャノン	信号
1	SG
2	INX (600Ω)
3	INX (600Ω)

FD-800Sの LINE1～5 に接続します。

3. MIX IN接続方法

FD-800SのMIX INにキャノン3ピン（メス）コネクタケーブルにて接続します。(基準レベルは+4dBです。)

4. AUX 1～3接続方法

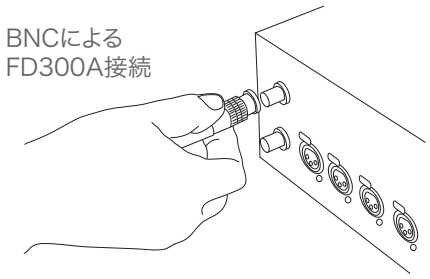


FD-800SのAUX1～3のBNC端子とFD-300AのBNC端子をBNCケーブルにて接続します。これによりFD-800SとFD-300Aがインカム通話できます。

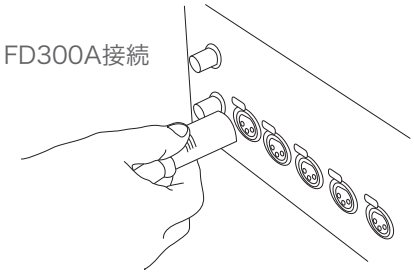
主な使用方法

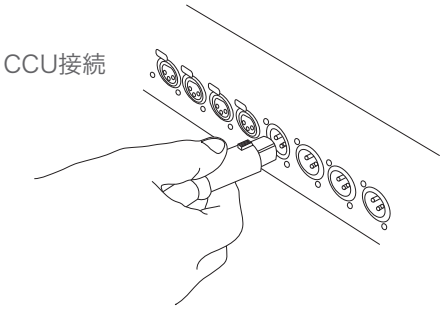
1. FD-800S本体に使用されるインカムシステム（FD-300A最大8台／CCU-M　5等2WIER INCOMシステム最大5台）を接続します。

2. FD-800S本体のPOWERスイッチをONにします。（この時LINE INに接続されたFD-300Aには FD-800Sより電源が供給されます。AUX INに接続されたFD-300Aには電源供給されませんので FD-300A本体内に乾電池を入れてご使用下さい。）

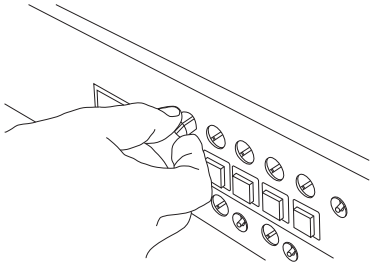


3. FD-800Sに接続されたFD-300Aは常に同時通話状態になり、CCUインカムシステムはCCUセレクトスイッチをONにすると全てのCCUインカムが同時通話可能となり、OFFにするとCCUダイレクトセレクトスイッチにて選択したCCUのみが同時通話が可能となります。



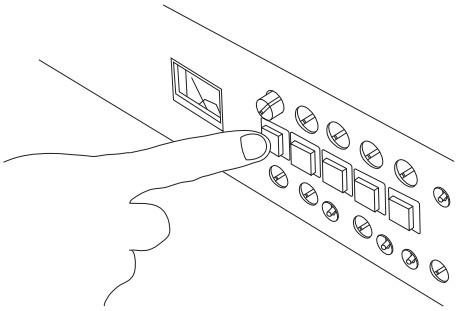


4. 接続されたインカム音声の調整は、CCUインカムシステムはFD-800S本体のCCUレベルボリューム（押すとポップアップします。）にて、FD-300Aはそれぞれの FD-300A本体のレベル調整ボリュームにてVUメーターを見ながら聞き易い音量に調整して下さい。（使用しないCCUインカム用のボリュームはハウリングを防止するため絞っておいて下さい。）

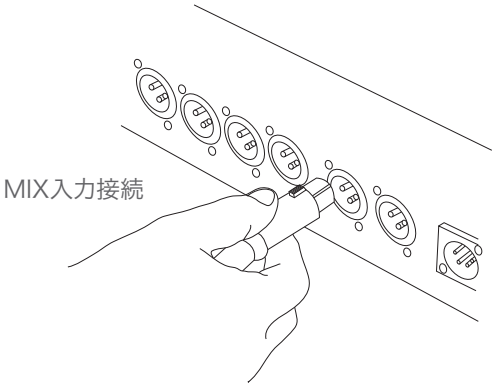


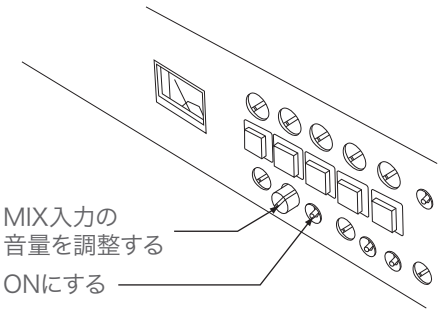
主な使用方法

5. CCUにFD-800Sの音声を出力するにはそのCHの押しボタンスイッチを押してランプが点灯するようにします。

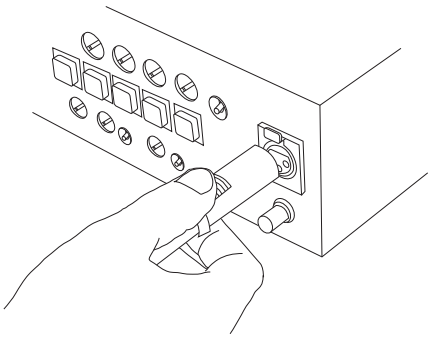


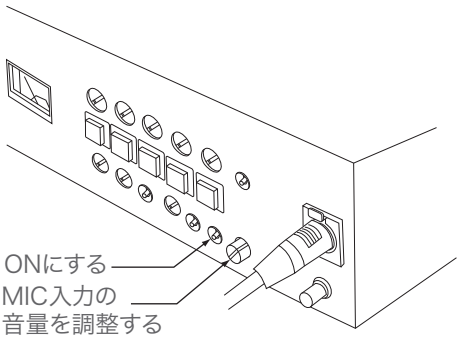
6. MIX1,2にLINE LEVEL(+4dBm)の信号を入力しスイッチをONにするとインカムラインにMIXすることができます。MIXレベルボリュームにて音声レベルを調整することが可能です。MIX ON/OFFスイッチにて接続をON/OFFできます。



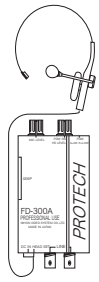


7. 外部マイクをインカムラインに接続する場合はフロントパネルのEXT MIC入力にダイナミックマイクを接続しMICスイッチをONにしMICレベル調整ボリュームにて音量を調整します。
（別売りにてフレキシブルマイクをご用意しています）





オプション



有線式インターカム
FD-300A
税抜価格31,000円
(税込価格32,550円)

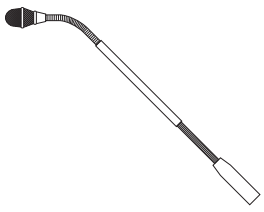
乾電池式有線インターカムヘッドセット付属。

CCU接続ケーブル
CU-50
税抜価格13,000円
(税込価格13,650円)

FD-800SとCCUを接続するためのケーブル。(1m/4W)

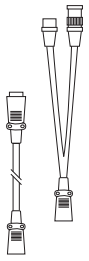
CCU接続ケーブル
CU-3
税抜価格7,000円
(税込価格7,350円)

FD-800SとCCUを接続するためのケーブル。(1m/2W)



フレキシブルマイク
MC-808
税抜価格39,800円
(税込価格41,790円)

FD-800S本体に接続し、他のCCUなどと通話を可能とするフレキシブルマイクロフォン。



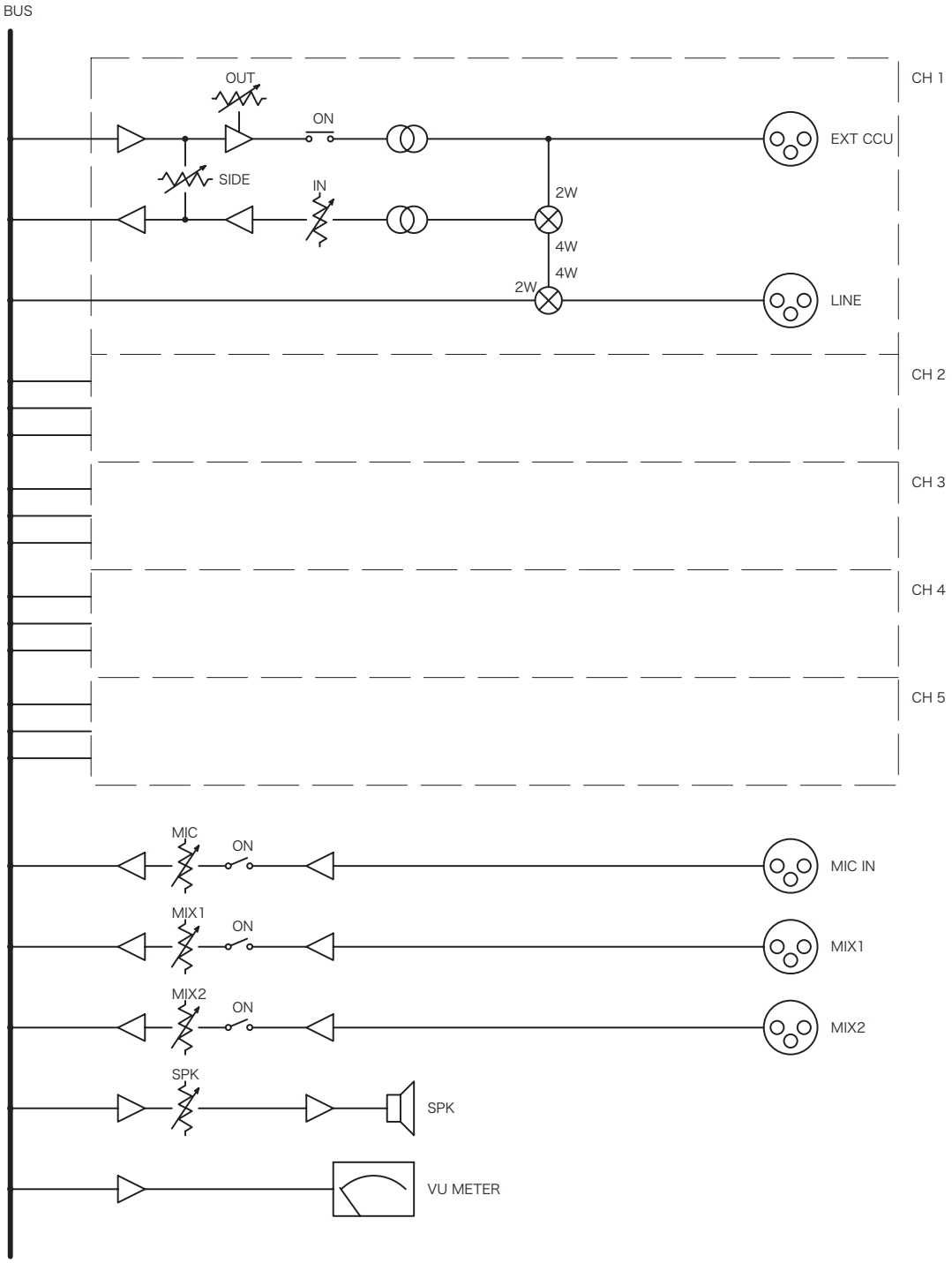
FD-800SとFD-300A接続用ケーブル
BND-1M(1m)
税抜価格10,000円
(税込価格10,500円)

FD-800SとFD-300A接続用ケーブル
BND-10M(10m)
税抜価格12,500円
(税込価格13,125円)

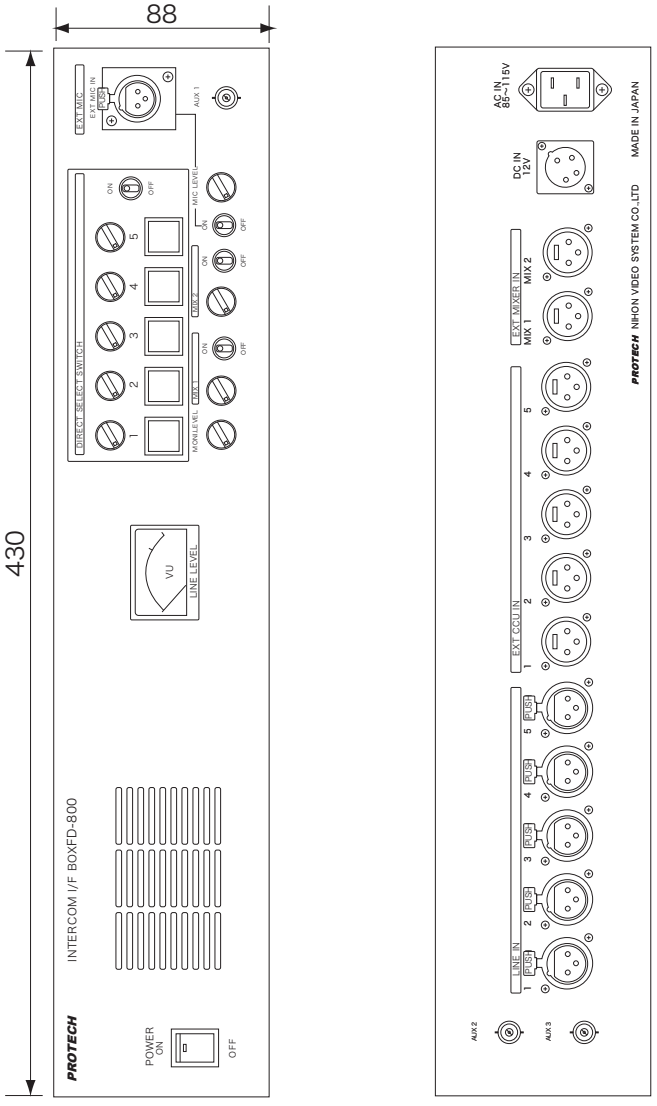
FD-800SとFD-300A接続用ケーブル
BND-20M(20m)
税抜価格15,000円
(税込価格15,750円)

FD-800SとFD-300A接続用ケーブル
BND-30M(30m)
税抜価格17,500円
(税込価格18,375円)

ブロック図


BUS
CH 1
OUT
ON
EXT CCU
SIDE
IN
2W
4W
4W
2W
LINE
CH 2
CH 3
CH 4
CH 5
MIC
ON
MIC IN
MIX1
ON
MIX1
MIX2
ON
MIX2
SPK
SPK
VU METER

外形寸法図


88
430
INTERCOM I/F BOX FD-800
PROTECH
POWER
ON
OFF
DIRECT SELECT SWITCH
MONI LEVEL
CUE
MIC LEVEL
EXT MIC
EXT MIC IN
PUSH
AUX 1
VU
LINE LEVEL
LINE IN
EXT CCU IN
EXT MIXER IN
MIX 1
MIX 2
AUX 2
AUX 3
AC IN
85~115V
DC IN
12V
PROTECH NIHON VIDEO SYSTEM CO.,LTD
MADE IN JAPAN

主な仕様

入出力部		付属回路	
CCU接続用	XLR-3ピン(オス)　x5系統	パネル出力	インカム音声用スピーカー　x1系統
FD-300A接続用	XLR-3ピン(メス)　x5系統 (電源供給可能)	VUメーター	インカム音声確認用メーター　x1
		使用電源	
AUX入力	BNC　x3系統 (FD-300A電源供給不可)	外部AC入力	100V 約20W
		DC12V	XLR-4ピン
MIX入力	XLR-3ピン(オス)　x2系統	一　般	
EXT MIC入力	XLR-3ピン(メス)　x1系統 (入力インピーダンス3kΩ)	動作温度	0℃～40℃
		保存温度	-20℃～50℃
付属品		質　量	約560g
取扱説明書／保証書／ラックマウント金具		外形寸法	430x88x250mm(幅x高さx奥行き)

アフターサービス

■保証書

本製品には保証書が添付されています。
お買い求めの際に販売店の押印がない場合は、無効となります。
保証書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

■保証期間

お買い上げいただいた日より一年間です。

■保証期間中の修理

保証規定に基づいて修理いたします。(送料等はお客様負担でお願いします。)
詳しくは保証書をご覧ください。

■保証期間経過後の修理

修理することによって性能が維持できる場合は、お客様のご要望により、
有料で修理させて頂きます。

■修理を依頼される前に

故障かな?とお思いになったらまず取扱説明書をよくお読みのうえ、
もう一度ご確認ください。それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、
またはサービスセンターへお問い合わせください。

■ご質問、ご相談について

アフターサービスについてのご質問、ご相談はお買い上げの販売店、
またはサービスセンターへお問い合わせください。

修理・お問い合わせ窓口

○website http://www.protechweb.jp ○e-mail support@protechweb.jp

PROTECH® サポートセンター

☎ **0567-24-4581**

○受付時間 午前10時～午後6時まで（土・日・祝日を除く）

修理品送り先

（株）日本ビデオシステム プロテックサポートセンター

〒496-8005 愛知県愛西市諸桑町郷城２１８番地

TEL 0567-24-4581FAX 0567-24-4577

会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。PROTECHは日本ビデオシステムの登録商標です。

0707